

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年05月16日

計画の名称	良好な水環境の再生・保全と安全・安心なサービスの提供（重点計画）													
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当		○	
交付対象	豊田市													
計画の目標	下水道整備を行うことにより、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		8,317	A	8,317	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R7末
1	下水道処理人口普及率を75%（R3当初）から80%（R7末）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	75%	78%	80%
	下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）×100			
2	広域化・共同化の実施率を0%（R3当初）から75%（R7末）に増加させる。			
	広域化・共同化の実施率	0%	50%	75%
	広域化・共同化を実施している地区（地区）／広域化・共同化を計画している地区（地区）×100			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	豊田市	直接	豊田市	管渠（ 污水）	新設	管渠整備事業（未普及解 消）	污水管 φ75～300mm A=193 ha	豊田市	■	■	■	■	■	3,307		－	
		重点アクションプラン																		
	A07-002	下水道	一般	豊田市	直接	豊田市	管渠（ 污水）	新設	管渠整備事業（未普及解 消）	污水管 φ75～300mm A=270 ha	豊田市	■	■	■	■	■	4,800		－	
		重点アクションプラン																		
	A07-003	下水道	一般	豊田市	直接	豊田市	管渠（ 污水）	新設	管渠整備事業（広域化・ 共同化）	事業対象 3地区	豊田市			■	■	■	210		策定済	
		広域化・共同化計画																		
											小計							8,317		
											合計							8,317		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05	R06	
配分額 (a)	700	770	693	686	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	3	
交付額 (c=a+b)	700	770	693	689	
前年度からの繰越額 (d)	372	291	353	306	
支払済額 (e)	781	708	740	665	
翌年度繰越額 (f)	291	353	306	330	
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

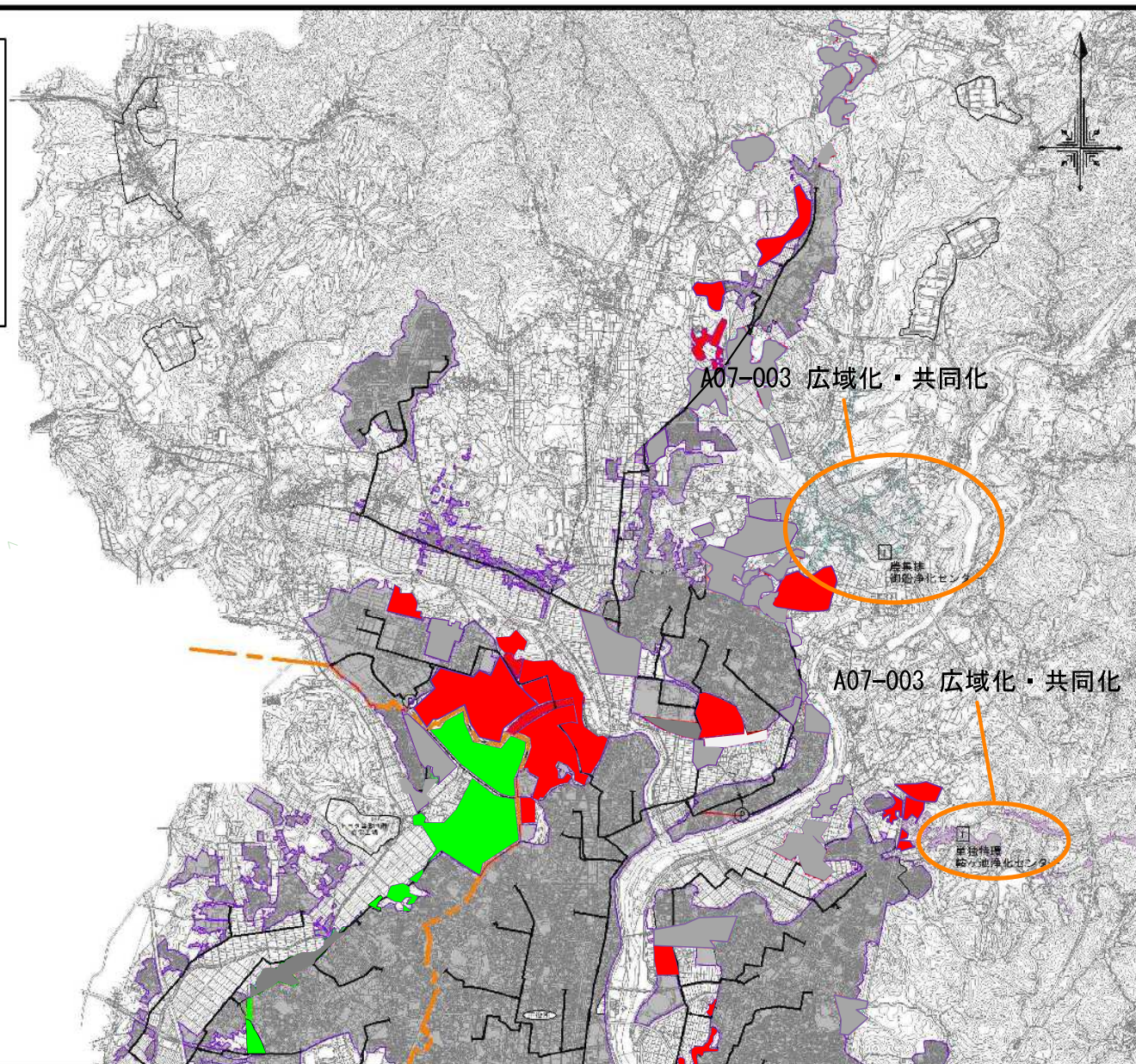
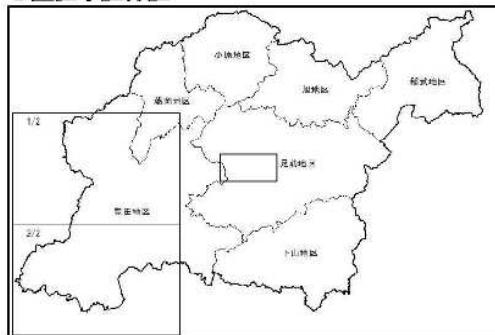
事前評価チェックシート

計画の名称： 良好な水環境の再生・保全と安全・安心なサービスの提供（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画（知多湾等流域別下水道整備総合計画、全県域汚水適正処理構想）と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
①豊田市公共下水道上位計画（矢作川・境川流域関連）と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
①関連する他事業（矢作川・境川流域下水道）の計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
①各種事業計画（豊田市重点アクションプラン）が策定され、適合している。	○
I. 目標の妥当性	
①各種法令（都市計画法、下水道法等）を遵守している。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
①長期的収支計画の見通しが健全と判断される。	○
III. 計画の実現可能性	
①関係機関との協議、住民等の合意形成等を踏まえて事業実施の確実性が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
①その他、事業実施のための環境整備が図られている。	○

計画の名称	良好な水循環の再生・保全と安全・安心なサービスの提供（重点計画）			
計画の期間	令和3年度 ～ 令和7年度（5年間）	交付対象	豊田市	（1／2）

●豊田市全体図



凡 例	
事業計画区域（流関）	
事業計画区域（単独）	
農業集落排水事業（整備済）	
中継ポンプ場	
処 理 場	
処 理 区 界	
面 整 備	
整 備 済	
A07-001 管渠整備	
A07-002 管渠整備	

計画の名称	良好な水循環の再生・保全と安全・安心なサービスの提供（重点計画）			
計画の期間	令和3年度 ～ 令和7年度（5年間）	交付対象	豊田市	（2／2）

